

2019年度 事業報告書

2019年1月1日 から 2019年12月31日まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

当NPO法人では『次世代型健康管理手法研究』のグリーンコード事業を通して、病気に罹患するリスク削減に取り組んできました。医療機関の役割にリスク削減を加え、健康管理手法の開発に取り組み、個別化予防の開発を行うことで、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会システム整備を検討してきました。

<教育普及活動に関する事業>

2019年度は、3月の中小機構での開催を期に小学生のための経済教室を再開しました。今後同機構での継続実施、地方自治体からの開催要望などに応じ、講師養成も再開も行う考えです。

<次世代型健康管理手法研究に関する事業>

2019年度グリーンコード事業は、ホールゲノムの解析と医療機関による個別化予防のシステム構築に注力いたしました。その実施のため、レアバリエーション・サーベイランス研究会の運営、レアディジーズデーへの参加を行い、希少疾患のリスクマネジメントについての深層理解に努めます。

2020年度は引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行ってまいります。

- ① グリーンコード研究会の継続（年8回程度）と、医療機関への啓蒙活動
- ② 全ゲノム解析研究、ネオアンチゲン解析研究の受託業務（継続案件）
- ③ グリーンコードのバージョンアップ（年に1回）と解析品質管理のプログラムの補強
- ④ アプリのバージョンアップによる研究支援とコンテンツの充実
- ⑤ 人間ドック学会（横浜）への連続出展・ランチョン協賛とドクター向け資料の拡充
- ⑥ オペレーションの簡素化、さらなるコストダウンと価格改定による普及促進
- ⑦ AdGrantsを活用した効果的な普及方法の確立
- ⑧ 大学病院向け全ゲノム解析受託の推進
- ⑨ 企業健保向けコモンバリエーション受託解析の推進

その他、人的リソースの不足をパートナーや外部機関との連携、あるいはパートタイム採用で補い、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約351名	医療機関、研究機関、不特定多数	14,968
地方自治体への提案活動に関する事業	長野県泰阜村への移住・定住に向けた提案活動	1～12月	泰阜村役場、他	延べ約3名	泰阜村、過疎山村、不特定多数	29
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約25名	小学生、その父兄、不特定多数	453

(2) その他の事業

本年度は実施していません。

2020年度 事業報告書

2020年1月1日 から 2020年12月31日まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

当NPO法人では『次世代型健康管理手法研究』のグリーンコード事業を通して、病気に罹患するリスク削減に取り組んできました。医療機関の役割にリスク削減を加え、健康管理手法の開発に取り組み、個別化予防の開発を行うことで、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会システム整備を検討してきました。

<教育普及活動に関する事業>

2020年度は地方自治体からの開催要望などに応じ、講師養成も再開も行う考えでしたが、コロナ禍による緊急事態宣言等の影響もあり、実施できませんでした。また、2019年度に実施した中小機構での開催を期に小学生のための経済教室の継続実施も実現できず、来期に課題を残しました。

<次世代型健康管理手法研究に関する事業>

2020年度グリーンコード事業は、企業健保組合での導入に注力いたしました。コロナ禍による影響で開始が3ヶ月遅れたものの、受入医療機関、企業等への説明を行い、個別化予防の普及を行ってきました。予防医学のプラットフォームを構築するため、大学研究機関との共同研究契約を取り交わし、データベースの更新に着手いたしました。また、ホールゲノムの解析と医療機関による個別化予防の実施に向けて導入大学の倫理委員会対応などを行い、プロジェクトの運営サポートを行いました。

2021年度は引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行っていきます。

- ① グリーンコード研究会の再開と、医療機関への啓蒙活動
- ② 全ゲノム解析研究、ネオアンチゲン解析研究の受託業務（継続案件）
- ③ グリーンコードのバージョンアップ（年に1回）と解析品質管理のプログラムの補強
- ④ アプリのバージョンアップによる研究支援とコンテンツの充実
- ⑤ 人間ドック学会への連続出展・ランチョン協賛とドクター向け資料の拡充（継続案件）
- ⑥ オペレーションの簡素化、さらなるコストダウンと価格改定による普及促進
- ⑦ AdGrantsを活用した効果的な普及方法の確立
- ⑧ 大学病院向け全ゲノム解析受託の推進
- ⑨ 企業健保向けコモンバリエント受託解析の推進（継続案件）
- ⑩ 個人情報保護などガバナンスの強化

その他、人的リソースの不足をパートナーや外部機関との連携、あるいはパートタイム採用で補い、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約349名	医療機関、研究機関、不特定多数	17,961
地方自治体への提案活動に関する事業	長野県泰阜村への移住・定住に向けた提案活動	1～12月	泰阜村役場、他	延べ約0名	泰阜村、過疎山村、不特定多数	0
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約3名	小学生、その父兄、不特定多数	1

(2) その他の事業

本年度は実施していません。

2021年度 事業報告書

2021年1月1日 から 2021年12月31日まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

2021年度は次世代型健康管理手法研究に関する事業では、病気に罹患する個別化予防（リスク削減）に取り組んできました。2022年度は、この将来世代の幸せに不可欠な時間軸（現在→将来）を見据えた取り組みを補強しつつ、前向き研究を推進して関係軸（自分→他人）にも取り組み、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会を想い続けて参ります。

<教育普及活動に関する事業>

2021年度は茨城県龍ヶ崎市の小学校からの経済教室開催要望に応じて2022年度のオンライン開催の準備を進めました。そのさらに先にある将来を思い生きていく世代の学ぶ力を引き出す手法を研究し続けています。

<次世代型健康管理手法研究に関する事業>

2021年度グリーンコード事業は、引き続き企業健保組合での導入に注力いたしました。受入医療機関、企業等への説明を行い、個別化予防の普及を行ってきました。予防医学のプラットフォームを構築するため、大学研究機関との共同研究契約を継続し、データベースの大幅な更新を行いました。また、ホールゲノム解析と医療機関による個別化予防の実施に向けて導入大学のプロジェクトの運営サポートを行いました。各種研究会の開催や学会での協賛は限定的となり、次期への課題を残しました。

2022年度は引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行っていきます。

- ① アプリ（POSRI）のバージョンアップによる個別化予防の推進と研究プラットフォームの確立
- ② 共同研究の継続と予防コンテンツの拡充（2機関＋ランサー利用）
- ③ 企業健保向けコモンバリエント受託解析（継続＋バージョンアップ1案件、新規1案件）
- ④ 大学病院向け全ゲノム解析の受託および研究サポート業務の継続
- ⑤ グリーンコード（コモン、レア解析）のバージョンアップと品質管理プログラムの補強
- ⑥ 解析コンテンツの充実（PGx、アルツハイマー、MPB、PRSなど）と新規連携先（薬局、CROなど）の探索
- ⑦ 人間ドック学会、健診医学会への出展継続とドクター向け紹介活動の拡充
- ⑧ AdGrantsやWeb広告等を活用した費用対効果の高い普及方法の推進
- ⑨ 研究会（グリーンコード、レアバリエント）の再開による啓蒙活動
- ⑩ JANPIA資金管理団体への応募継続と予防普及事業を行う各種団体等との連携

<事業運営>

2022年度は、物理的、人的に事務局機能を拡充し、社会貢献活動の事業基盤を強化していきます。オペレーションの簡素化とPHR事業者として個人情報保護管理体制の増強などガバナンスの強化に努めつつ、パートナーや外部機関との連携を深めて、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約382名	医療機関、研究機関、不特定多数	27,388
地方自治体への提案活動に関する事業	本年度は実施していません	1～12月	-	延べ約0名	-	0
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約6名	小学生、その父兄、不特定多数	0

(2) その他の事業

本年度は実施していません。